

地方独立行政法人奈良県立病院機構 職員募集パンフレット制作業務 プロポーザルに係る質問回答

平成30年 9月 3日

地方独立行政法人奈良県立病院機構 法人本部事務局

No.	項目	質問内容	回答
1	評価項目A関連	従前の①看護師募集 ②医師募集 ③職員募集の3ツールから2ツール(①と②+③)に集約されたが、集約された背景を知りたい。	<p>本件業務で制作する職員募集パンフレット「全体版」は、医師を含む多様な職種(コメディカル、事務職等)の募集に活用できる内容とすることを想定しており、いずれかの職種に重きをおくものではありません。</p> <p>なお、医師の募集活動に際しては、本件業務で制作するパンフレットのほか、別途制作する初期臨床研修プログラムの紹介冊子等とあわせて活用することを想定しています。初期臨床研修医の募集情報については、各センターのホームページ等も参考にしてください。 総合医療センター(http://www.nara-hp.jp/resident) 西和医療センター(http://seiwa-mc.jp/medical_personnel/resident)</p>
2	同上	「医師募集」と「ほかのコメディカル」の訴求配分は。	
3	同上	<p>応募者(現職員)の地元比率 ※関連し採用対象者として県外出身者への訴求について</p> <p>※「医師パンフ」は職員住宅に言及があり、県外からの就労時のハードルを低くする情報を配していると感じるが、他の職種には配慮がない。</p> <p>「集約」されることもあり、Uターンだけでなく県外人材をどのくらいターゲットとされているのか知りたいと思いました。</p>	<p>県外出身者も近畿圏内を中心に幅広く在籍しています。県内のみならず、県外からの採用も積極的にターゲットとして想定しています。</p> <p>県内・県外へのターゲット設定をどのように考えることが効果的であるかという提案、又は、県外から就職を希望する人に訴求できる内容については、提案があれば評価の対象となります。</p>

以上